

平成 27 年度 校区まちづくり懇談会 意見交換要点筆記

テーマ:まち・ひと・しごと創生について

小学校区:羽犬塚小

開催場所:サンコア3階軽運動室

日 時:10月2日(金) 19:30～

参加人数:107人

【出席者】

市長、副市長、教育長、部長職

【内 容】

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. 地元代表あいさつ
4. 筑後市における人口の現状と将来推計について
5. 意見交換

質問①	
男性A	企業誘致について、現在市役所において担当の部署はあるのか。また、その部署では県内の優良企業に対し、企業回りをしているのか。空き地や水源の豊富さなどの筑後市の資源をアピールしてほしい。
回答①	
市長	担当部署は、建設経済部商工観光課である。筑後市には事業に適した土地があるということを紹介している。具体的には、福岡や東京などで開催される企業誘致の説明会には積極的に参加し、災害が少ない、交通の利便がよいなど、筑後市のよいところをPRし、呼び込みを行っている。ホンダユーテックのカーオークション会場などはそのような説明会にて誘致した。市内の工場に適する土地はすでに売れてきており、これからは土地を確保しないといけないと思っている。今のところ、大型の工場が入ってくるという場所はセイレイ工場跡地に色々話が出ている。あとは、企業誘致として確保した高江の土地や、タマホームの土地は今年ソフトバンクに充てられた。このように段々と土地が少なくなっているため、市で用地を確保するための努力をしないといけないと考えている。企業誘致は、働く場の確保と税収に大きな影響があるため、これからは是非力を入れていきたい。

質問②	
男性B	<p>(1)子育てについて、うちは子どもが2人いる。出生希望は平均 2.7 人欲しいと数字が出ており、うちもう1人欲しいと考えているが、費用や気苦労の面からも難しい。今後、筑後市では希望の 2.7 人に持っていくためにはどのようなことを検討していくのか。補助があるような計画があったら教えてほしい。実際、自分のところだけで3人は厳しい。</p> <p>(2)小学生の通学路である、上原々から羽犬塚小学校までの 209 号線沿いの歩道がとても狭いと感じる。小さい子供たちが通るのに危ない箇所が何ヶ所かあるようなので改善してほしい。また、消防団からの意見として、442 号線バイパスの前津のローソンからパワーコメリの間まで消火栓がないようだが、今後新規設置を検討しているのか。</p>
回答②	
市民生活部長	<p>子育てに関する支援は、まずは、保育所関係の受入れ体制を確保していくことである。これまで、待機児童は4月1日現在では発生していないが、年度途中には入れないという状況は出てきている。国や県の補助を活用しながら整備・建て替えなどを行って、定数を増やす取組を行っている。また、子どもの健康面に関しては、医療費の面での不安が大きいため、現在は小学校にあがるまでは、医療費はかからない。今度、県の方で小学生まで入院や外来共に助成をすることとなっている。基本的に、個別の金銭的な給付というのは、児童手当など国の制度のなかでは出来るが、市でやるとなるとなかなか難しい。直接的な給付ではない、市の施設や生活面での必要な部分に関して、皆さんの意見を聞きながら検討していきたい。市の重要施策として、総合戦略の中でも子育てに関する支援を取り入れていきたい。</p>
市長	<p>確かに 209 号線沿いは全体的に狭い。国土交通省や福岡県国道事務所にも要請している。上原々のフットサル場から南あたりが最も狭いが、現在着工している状況である。また、赤坂でも狭い箇所があり、国交省に話し予算も確保しているので、あとは地元の了解が取れば事業に入れる状況である。</p> <p>子育ての関係で、経済的に負担がかかることについて、保育料の軽減、学童保育所の支援など出来るだけ保護者の負担が軽くなるような市独自の制度はいくつか持っている。十分ではないかもしれないが、他の市町と比べて決して見劣りする内容ではないと思っている。子育て支援については、今後も力を入れていきたいと思っている。</p>
消防長	<p>442 号バイパスのコメリ前からローソン間に、現在消火栓はない状況である。水道は建物等の状況により必要に応じて設置するようにしているので、今後店舗が多く出店する予定であるので、開発行為で防火水槽などができたり、防火水槽がない場合でも必要であれば消火栓を設置したいと考えている。</p>

質問③	
女性A	子供の出生率など既婚者の対策はあるようだが、結婚適齢期を過ぎても結婚ができないような子どもについての対策はあるのか。結婚しないとどうにもならない。
回答③	
総務部長	当然、男性、女性のみで子どもができる訳ではなく、出生率を上げるためには結婚は重要なことである。筑後市としても出会いの場をつくる取組は行っている。筑後市と八女市、広川町で八女・筑後結婚サポートセンターという事業を行っている。登録制であるが、お見合いパーティーなど実施をしているので、このような場で出会いを求めて頂く。10月に福岡県と八女・筑後結婚サポートセンターの共催でお付き合いの仕方など全4回セミナーを開催する予定である。サンコアとおりなす八女にて、専門の講師を呼び1講座30名程度を対象に計画している。

質問④	
女性B	(1) 来年ソフトバンクホークスが来るが、このことを活用することは考えているのか。久留米のまちづくりは色々やっている。筑後市も天満宮を利用したことはやっているようだが、ボランティアなどをもっと活用し、筑後市の魅力をもっとアピールした方がよい。ソフトバンクが来るという折角のチャンスを活かしてほしい。 (2) 出生数を増やすためには、まず保育所の保育料を無料にする事。3人目の子どもが生まれたら100万円など、お金をやること。子どもを育てることはお金がかかる。3人目を育てることに意欲がある方達に対して是非支援をしてほしい。
回答④	
市長	先日、「HAWKSベースボールパーク筑後」という名称に決まったが、もちろんそれを活かさない手はない。筑後市はあの土地を貸している。今後、筑後市とホークス球団は色々な点で協力し合っていくこととなる。我々はソフトバンク2軍をお客さんと共にしっかり応援し、球団は市民や子どもなどに野球を教えたりなど、球団と地域連携協定を結ぶために、現在具体的な内容を話し合っている。2軍や3軍の試合など年間40試合が行われ、屋内練習場もガラス越しに練習が見学できる予定となっており、是非ソフトバンク効果を筑後市へ活かしたい。総合戦略にもこれに関する施策を取り入れる予定である。 保育料については、現在、市の税金から1億円出している。3人目に100万円など、そこまではなかなか難しい。
総務部長	現在、定住促進行動計画を策定しているが、その中で第3子が生まれて筑後市に1年間住まれた方に10万円の奨励金を支給している。また、若い方が筑後市に

	<p>住んでもらうために、新婚世帯家賃補助も行っている。一定の金額を越えた家賃について、月額上限1万円の助成を行っている。金額的に 100 万円という具体的な意見を頂いたが、総合戦略の推進会議にて意見として挙げたということは示したい。財政を預かる身からすると金額的に重たいご提案であった。</p>
--	--

質問⑤	
女性C	<p>学童関係について、羽犬塚小校区の学童保育は人口目標5万人定住策の最たるものである。小学校に入るまでは保育所で手厚く守られ、小学校に入って、母親が働こうというときにぶつかる問題がまず学童保育である。筑後市全体から見れば、学童が足りている所もあるかもしれないが、羽犬塚小校区では毎年定員を越す。毎年、お金の問題や定員の問題で入りたくても入れない人がいる。祖父母がいたとしても子どもをみれない状況はあるかと思う。家庭的な問題を運営委員会で取り上げても現場で関わらないと分からない。筑後市は学童保育に関しては、手厚く金銭面は保護されていると思う。羽犬塚小校区の学童は2分割されたおかげで規模や扱う子どもたちの人数も大きくなった。規模が大きすぎて運営できないということが問題であったが、このことについて市長に懇願していたところ、来年から運営方法を変えとの返答があったが本当に変わるのか心配である。</p>
回答⑤	
市長	<p>学童の公設民営に関して、大変な苦勞を掛けていることと思う。来年の予算編成の時期までには、市としての方針を決める準備をしている。方向としては、公設公営と考えている。</p>
市民生活部長	<p>最終決定はしていないので、明確には返答できないが、市としては公設公営として、市が責任をもって運営をしていく方向に変えていくという話は議会でも行っている。実質、現在も公設公営であるが、公が直接運営することなくそれぞれの運営委員会に委託料を払ってお願いしている形である。このような状況下で、運営が困難になっているという意見があることから、今年度見直しを行っている。</p>

6. 閉会